

建築学科

建築積算

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	久本 晴一郎			実務経験	有	職種	建築施工				

授業概要

設計図書や仕様書の内容および各種経費などの積算・見積に関する基礎的な知識を学びます。

到達目標

建築物を積算するための知識の習得ために次の3点を到達目標とする。①建築物を積算するための基礎知識と手法を理解する。②積算内訳書から見積書の作成方法を理解する。③実際に積算内訳書の作成ができる。

授業方法

講義中心に演習課題を交えて授業を進め、知識を深める。講義内容、実演習について、常にコスト意識を持ち、数量計算、積算内訳書をまとめながら、理解を深める。確認小テストや、課題提出により理解の到達度を教員、学生、それぞれ確認し合う。

成績評価方法

授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する

履修上の注意

授業で配付したプリント、積算内訳書等は各自でしっかりと保管し、授業中でも閲覧できるようにしておくこと。できればクリアファイル等にて管理することを推奨する。必ず、電卓を持参し、授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。又、計算演習中は、必ず検算するよう心掛けること。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。

教科書教材

初めての建築積算 学芸出版社

回数	授業計画
第1回	ガイダンス～建築積算の概要
第2回	建築積算数量基準の基本
第3回	設計図書の読解

第 4 回	根切り工事の数量積算方法
第 5 回	根切り工事の実数量積算
第 6 回	鉄筋コンクリート造（基礎）の数量計算
第 7 回	鉄筋コンクリート造（柱）の数量計算
第 8 回	鉄筋コンクリート造（梁）の数量計算
第 9 回	鉄筋コンクリート造（壁～床）の数量計算
第 10 回	鉄筋コンクリート造（階段）の数量計算
第 11 回	内装仕上げ工事の積算部位
第 12 回	内装仕上げ工事の積算方法
第 13 回	内装仕上げ工事（床・天井）の実積算
第 14 回	内装仕上げ工事（壁）の実積算
第 15 回	内装仕上げ工事の総まとめ